

お子さんの発達を支援する方々に向けて情報を発信しています

新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けられた皆様には謹んでお見舞い申し上げます。一日も早い事態の収束を心よりお祈り申し上げます。

新年度を迎え、新しい環境で生活を始めたお子さん達も多いことと思います。初めてのことばかりで毎日ワクワクとドキドキの連続でしょうか... 自閉症スペクトラムの特徴のあるお子さんの場合は特に「初めてのこと」や「変化」が苦手とされています。そこで今回は、「初めてのこと」や「変化」について皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

Q.

変化は少ない方がいい？

眠れない日や食欲が無い日が続くなど、心身の健康を著しく損なうほどの変化は大変ですが、人が成長・発達していくためには変化が必要です。が、あまりにも大きな変化は対応困難となりパニックまたは萎縮の状態になりやすく、社会参加を難しくしてしまいます。適切な予習が必要な自閉症スペクトラムの特徴のあるお子さんにとって「周囲からの期待としての変化に応じられた」という事実は、次に同じような変化に遭遇した時に、予習したことを使って応じることが可能になり、社会参加の機会が増えるため、変化に応じる機会は可能な限りあると良いと考えています。

A.

真面目に一生懸命取り組み、達成を好む自閉症スペクトラムの特徴のあるお子さんの場合、失敗はしたくありません。「とりあえずやってみよう」「失敗しても大丈夫」「後から直せばいい」「適当でいいから」等々の励ましは禁句です。やるからには確実に成し遂げたいのです。このようなお子さんの場合には、達成をいち早く経験させること、手順を明確に示して達成にまで導くことが大切です。反対に、手当たり次第に挑戦していくお子さんの場合、衝動性が強く危険を伴います。挑戦回数に比べて達成が伴わないことも多いです。一つひとつの手順を確実に踏んで達成していくことを教えていきたいものです。

Q.

新しいことに果敢に挑戦させた方がいい？

A.

Q.

どのような変化が必要？

大きく分けると「場所」「人」「活動」が挙げられます。新年度はこれら全てが変わるため、とてつもない大きな変化となります。特に、人の対応による変化は大きいですが、幼児期に「物事に取り組むレパートリー」「人に応じるレパートリー」が増えると、結果的に社会参加が増え、場所や人・活動のレパートリーが増えていきます。これらのレパートリーを増やしていくためには、自閉症スペクトラムの特徴に特化した材料や課題学習が必要です。達成に向けて他者に助けをもらいながら褒められながら繰り返し取り組む経験は、大きな財産となります。安定的な取り組みを土台に新しい変化のある課題に取り組み、崩れたら一旦戻り、人に助けをもらいながらまた挑戦していく。この繰り返しが大切です。

A.

安定

変化

安定

変化

安定

変化

安定

変化

お子さんに伝わるように手順を明確に示しましょう

自閉症スペクトラムの特徴あるお子さんに何かを教える際に大事なポイントは「知っている」「わかっている」ということと、それを「実行する」ということを分けて考えることです。「わかっているはずなのに」「言えばできるのに」「何回も言っているのに」と言われているお子さんに共通しているのは、「自分で実行する」練習が不足していることです。逆に言うと、具体的に何をすればいいのかが明確に示されていないことを意味しています。実は、このことがお子さんの「初めてのことへの挑戦」を阻んでいる要因と言えます。必要なことは、お子さんに期待している行動をいくつかの手順に分け、明確に示すことです。では、具体的に考えてみましょう。

「着替えて」と言うと、全部脱いでしまいます

脱いだものをまた着てしまいます

「反対」と言えば間違えないのですが

何回言ってもちゃんとたためません

同じ「着替えて」でも、朝の着替え、体操着の着替え、プールの着替え、お風呂の着替えなど色々あります。肌着はそのまま脱がないで着替える場合、立ったまま着替えたり、くつを履いたまま着替える場合もあります。その時々状況に応じた着替えを私たちは「着替え」と総称しているのです。

また、そこに置かれた服は、脱いだものなのかこれから着るものなのかをどうやって判断するのでしょうか？服の前後はどうやって判断しているのでしょうか？「ちゃんと」とは、具体的にどのような状態を示しており、ちゃんとたたんだと評価される状態にするにはどうすれば辿り着くのでしょうか？大人が無意識にやっている行動の中に、伝わるポイントが実はたくさん潜んでいます。

「具体的な場面を想定し」「やって欲しい結果になるような手順を作り」「そのような結果になるように伝える手順書を作る」ことは、お子さんが「自分で実行する」練習をするスタートです!!

作品介绍

今回は、4月から新1年生の皆さんの作品をご紹介します。
新しい環境の中でのさらなる成長を楽しみにしています!



小1 O・Rさん
アイロンビーズ (国旗)



小1 Z・Kさん
アイロンビーズのれん



小1 O・Aさん
スウェーデンししゅう



お問合せ・お申込みは下記までご連絡ください

電話受付時間 火曜～土曜 9:00～16:00

子ども療育相談センター直通 03-3986-7060



【発行元・連絡先】

公益財団法人 明治安田こころの健康財団
〒171-0033 東京都豊島区高田3-19-10

発行日 2021年4月13日

子ども療育相談センター

わかたけ通信は
ホームページにも
掲載しています